

平戸梱包運送■新ロゴ

物流「原点」思い込め

経営基盤強化へ取り組み

【兵庫】近畿圏で近・中距離の引っ越しを手掛ける平戸梱包運送（神戸市中央区）は、平戸伸和社長の思いを込めた会社ロゴを制作し、ホームページや社内向けの文書で使っている。

拡大の影響が強まる中、引っ越しを中心に展開する同

社では事業継続に向けて様々な課題に直面した。平戸氏は「順調だったものの、新型コロナウイルスにより状況が一変した。コロナ禍に対応する中、事業だけでなく、自分たちの在り方を見つめ直した。物流、つまり物を運ぶことが我々の原点だと改めて気付いた。ロゴにはそうした思いを込めてい

る」と制作に至る経緯を説明する。同社では引っ越し時の家電販売事業など、コロナ禍にも負けない経営基盤の強化に向けて取り組んでいる。今回のロゴ制作で社内の結束を一層深め、今後も危機でも物流を止めない運送会社を目指していく。（黒須晃）

平戸梱包運送

HIRATO KONPO

「O」の文字が少し傾斜しているのは、車輪が大地を回っている様子を表現した。公道を使うトラック運送事業者として、トラックが軽快に走り回るようなイメージをロゴの中に組み入れた。また、青色と水色のグラデーションがかかっており、物事が変化して生成・発展していく様子を描いた。

「O」の文字が少し傾斜しているのは、車輪が大地を回っている様子を表現した。公道を使うトラック運送事業者として、トラックが軽快に走り回るようなイメージをロゴの中に組み入れた。また、青色と水色のグラデーションがかかっており、物事が変化して生成・発展していく様子を描いた。

新型コロナウイルス感染